

5. 指穴（孔）

尺八の指穴（孔）は基本的にオモテに4つ、ウラに1つの合計5つです。

※近年は多穴尺八を使う人も増えています



全部の指穴（指孔）を塞いだ音律を「筒音（つつね）」と言い、その管の略称として用いるケースもあります（下記参照）。

例えば前述の一尺八寸管は全閉音がD音に相当するので「D管」と言います。これより約一寸刻みで長くなるに連れ半音ずつ全体の音律が低くなって行き、約一寸刻みで短くなるに従って、全体の音律は半音ずつ高くなって行きます。

長さと呼び方 全閉音律

一寸ずつ全長が長くなるに従って ↓	一尺一寸	A	全閉音が半音ずつ低くなっていきます ↓
	一尺二寸	G#	
	一尺三寸	G	
	一尺四寸	F#	
	一尺五寸	F	
	一尺六寸	E	
	一尺七寸	D#	
	一尺八寸	D	
	一尺九寸	C#	
	二尺	C	
	二尺一寸	B	
	二尺二寸	A#	
	二尺三寸	A	

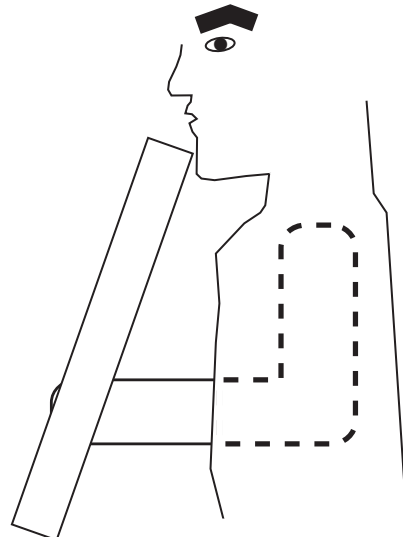
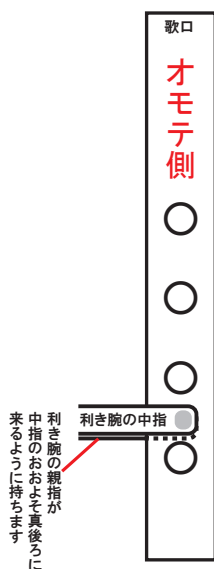
注1： 半音の表記は#で統一しました

注2： 一寸=3cm強、一尺=10寸です

注3： 実長は上記とは若干異なります

持ち方

基本的には 利き腕の中指と親指の2本で持ちアゴあたりを支点にして支えます。



あくまでもおおまその目安ですが、両脇を締め、肘を直角にする気持で構えることが、ほぼ理想に近い姿勢になります。